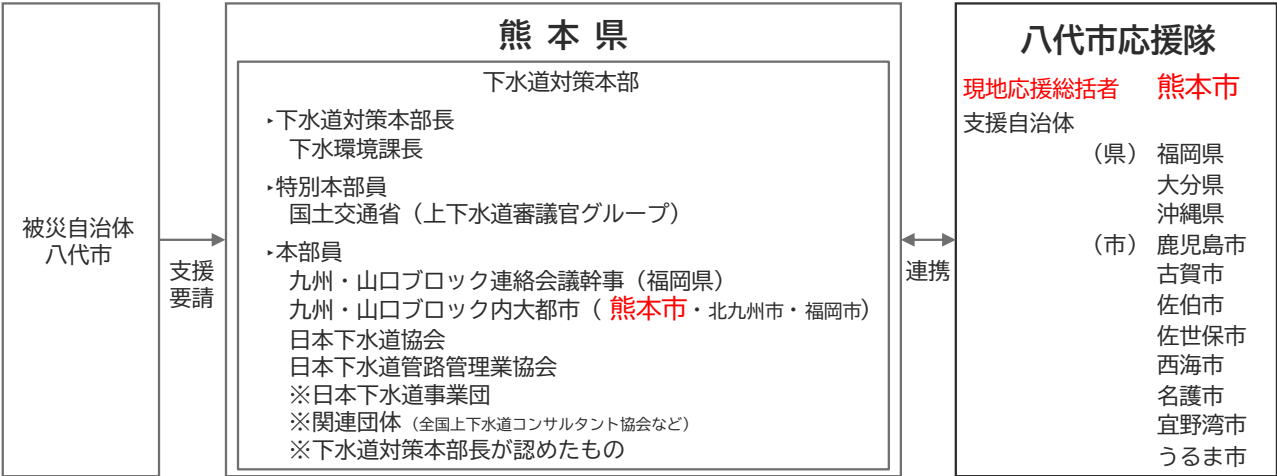


下水道事業における被災地支援の枠組みと取り組み方針

- 令和8年熊本地震で大きな被害を受けた県南4市町については、**全国ルール**（正式名称：下水道事業における災害時支援に関するルール）に基づく支援が行われる
- 熊本市は、**現地応援総括者として八代市の下水道管路調査を支援する。**
⇒スクリーニング調査(0次調査)、詳細調査(1次調査)及び管内カメラ調査(2次調査)を実施
- 「上下水道一体の災害対応」の観点から、八代市を支援中の熊本市水道管路応急復旧支援隊とも連携し、水道の復旧方針や通水予定に合わせた下水道管路の機能確保を図る
- 管路調査の支援が完了した後も、災害査定等に向けた技術的な助言を行うなど、被災地に寄り添った支援を継続していく

支援体制(八代市)

※令和8年8月5日 13時時点



調査計画・スケジュール



- 支援期間
令和8年8月2日～
- 調査対象延長(污水管)
ΣL≒431km
- 調査対象延長(雨水管)
ΣL≒26km
- 応援隊編成(8/5時点)
 - 本部業務 1班
 - 現地調査 12班（うち3班が熊本市）

	1	10	8月	20	31
スクリーニング調査 (0次調査)		→	8/4 完了		
詳細調査 (1次調査)		→	8/6 完了予定		
管内カメラ調査 (2次調査)			-----→※		

※完了時期未定(被害状況次第)

下水道管路調査活動状況

【第1陣】

作業概要 下水道管路の詳細調査
活動期間 令和8年8月2日～6日（5日間）
班編成 本部業務 3名
現地調査 4名/班×3班=12名
計15名

【第2陣】

作業概要 下水道管路の管内カメラ調査
支援期間 令和8年8月7日～
班編成 調整中

8月2日の活動状況

【作業内容】
・全体会議
・デモ調査



八代市による蓋開け方法の説明



全体会議



デモ調査

8月3日～4日の活動状況

【作業内容】
・スクリーニング調査（詳細調査絞り込みのため）
・詳細調査
・調査結果とりまとめ



調査開始前の全体会議



調査計画検討



調査結果集計



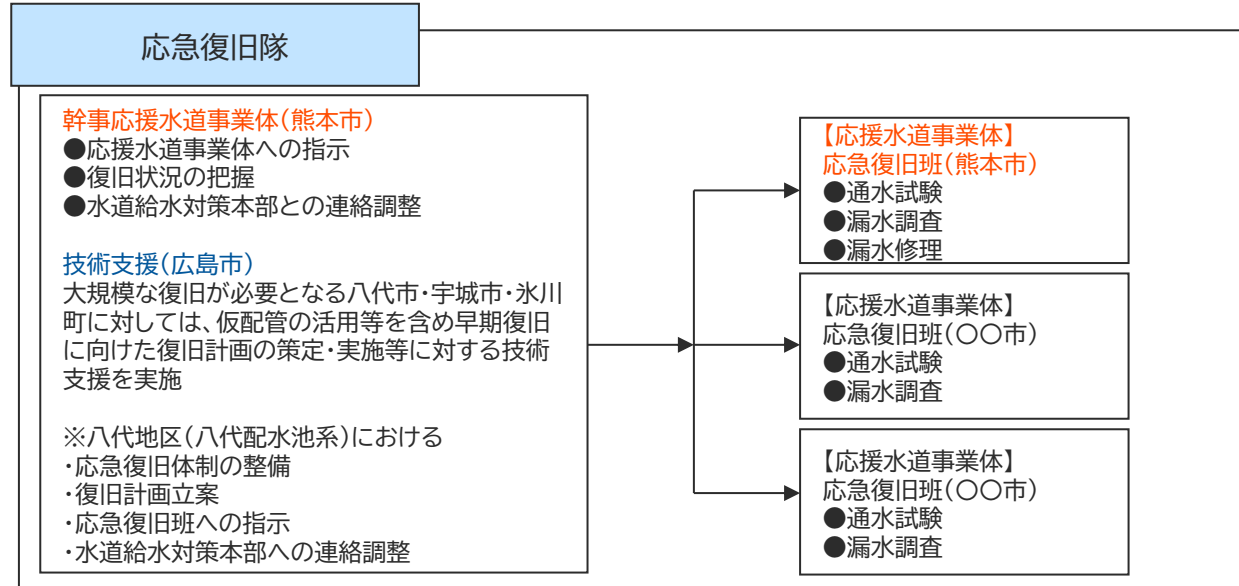
現地調査（マンホール蓋開け中）

水道事業における被災地支援の枠組みと取り組み方針

- 災害時における応急復旧活動については、日本水道協会(日水協)及び会員水道事業体における応急復旧等の相互応援活動を迅速かつ円滑に実施することを目的とした「相互応援のルール」に基づき対応。
- 本市においては、応援要請のあった八代市に対し「幹事応援水道事業体」及び「応援水道事業体」として、断水解消に向けた復旧計画立案、通水試験、漏水調査、漏水修理等の応急復旧活動の支援を実施。
- 本市は、令和8年(2026年)8月31日を目標に活動。

支援体制（八代市）

令和8年8月5日 13時時点



復旧計画・スケジュール



国土地理院 GSIMaps引用

- 支援期間想定:8月1日～31日(31日間)
- 8/1～8/3まで先遣隊として応急復旧に係る体制整備及び復旧計画の立案
- 8/4～八代配水池系における通水試験、漏水調査
- 調査結果を基に、熊本市管工事協同組合と共に順次漏水修理

	1	10	8月	20	31
復旧計画立案等	8/3で完了(先見調査隊5名)				
応急復旧支援	8/31を目標に活動				

水道施設応急復旧活動状況：活動状況

- ・ 現在は、第1陣 11名で活動中。
作業概要 水道施設の応急復旧活動
支援期間 令和8年8月4日～6日(3日間)
班編成 本部業務 3名
現地調査 2名/班×3班=6名
補助要員 2名
計11名

- ・ 第2陣(予定)
※復旧状況に応じ流動的に対応
作業概要 調整中
支援期間 調整中
班編成 調整中

8月1日～8月3日(先遣調査隊)の活動状況

- 【作業内容】
・全体会議・被災状況調査・資料収集・資材確認・復旧計画の立案



全体会議



水源地被災状況



水源地現地調査

8月4日(第1陣)の活動状況

- 【作業内容】
・全体会議・引継ぎ会議・通水試験、漏水調査・資材手配・漏水修理作業 **5件修理済**



引継ぎ会議



現地漏水調査



応急復旧作業